

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／債券	
信 託 期 間	約 9 年10カ月間（2013年 7 月10日～2023年 5 月12日）	
運 用 方 針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビー ファンド	イ. インド・ルピー建ての債券 ロ. インド・ルピー以外の通貨建ての債券のうち、次のもの i. インドの政府、政府関係機関および企業が発行する債券 ii. 国際機関等が発行する債券 ※以下、イ. およびロ. の債券を総称して「インド債券等」といいます。 ハ. ダイワ・インド・ルピー マザーファンドの受益証券
ベビーファンドの運用方法	①主として、インド債券等に投資することにより信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 ※インド債券等への投資に当っては、マザーファンドを通じて投資を行なう場合があります。 ②運用に当っては、以下の方針を基本とします。 イ. 投資対象は、次の債券とします。 i. インド・ルピー建ての債券 ii. インド・ルピー以外の通貨建ての債券のうち、次のもの a. インドの政府、政府関係機関および企業（※）が発行する債券 b. 国際機関等が発行する債券 ※インドの企業とは、インド国内に本社を置いている企業等、委託会社がインドの企業であると判断した企業とします。 （注）国際機関等が発行する債券への投資割合は、投資枠の獲得状況等によって高くなる場合があります。 ロ. インド・ルピー以外の通貨建ての債券に投資する場合、原則として、為替予約取引および直物為替先渡取引等を活用し、実質的にインド・ルピー建てとなるように為替取引を行ないます。 ハ. 金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、ポートフォリオを構築します。 ③外貨建資産の運用に当っては、ダイワ・ポートフォリオ・アドバイザー（インド）プライベート・リミテッドおよび SBI Funds Management Private Limited の助言を受けます。 ④インド債券等の組入比率は、通常の状態では高位に維持することを基本とします。 ⑤為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。	
組 入 制 限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分 配 方 針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。また、第 1 および第 2 計算期末には、収益の分配は行ないません。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

インド・ボンド・オープン （毎月決算型）

運用報告書（全体版）

第53期（決算日	2017年12月12日）
第54期（決算日	2018年 1 月12日）
第55期（決算日	2018年 2 月13日）
第56期（決算日	2018年 3 月12日）
第57期（決算日	2018年 4 月12日）
第58期（決算日	2018年 5 月14日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「インド・ボンド・オープン（毎月決算型）」は、このたび、第58期の決算を行ないました。

ここに、第53期～第58期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目 9 番 1 号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0 1 2 0 - 1 0 6 2 1 2

（営業日の 9：00～17：00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			JPMorgan GBI-EM インド (円換算)		公 社 債 組入比率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 金 分 配	期 中 騰 落 率	(参考指数)	期 中 騰 落 率		
	円	円	%		%	%	百万円
29期末(2015年12月14日)	11,790	60	△ 3.3	12,984	△ 3.2	97.4	207
30期末(2016年 1 月12日)	11,586	60	△ 1.2	12,870	△ 0.9	96.6	203
31期末(2016年 2 月12日)	10,742	60	△ 6.8	12,000	△ 6.8	97.0	188
32期末(2016年 3 月14日)	11,022	60	3.2	12,429	3.6	96.4	193
33期末(2016年 4 月12日)	10,815	60	△ 1.3	12,280	△ 1.2	96.6	190
34期末(2016年 5 月12日)	10,792	60	0.3	12,332	0.4	96.5	189
35期末(2016年 6 月13日)	10,512	60	△ 2.0	12,094	△ 1.9	96.4	185
36期末(2016年 7 月12日)	10,219	60	△ 2.2	11,849	△ 2.0	97.2	179
37期末(2016年 8 月12日)	10,519	60	3.5	12,345	4.2	96.9	185
38期末(2016年 9 月12日)	10,534	60	0.7	12,442	0.8	95.8	185
39期末(2016年10月12日)	10,670	60	1.9	12,730	2.3	94.7	187
40期末(2016年11月14日)	10,884	60	2.6	13,131	3.1	94.5	170
41期末(2016年12月12日)	11,811	60	9.1	14,394	9.6	95.1	149
42期末(2017年 1 月12日)	11,610	60	△ 1.2	14,227	△ 1.2	95.4	143
43期末(2017年 2 月13日)	11,463	60	△ 0.7	14,076	△ 1.1	95.7	137
44期末(2017年 3 月13日)	11,440	60	0.3	14,162	0.6	94.4	136
45期末(2017年 4 月12日)	11,297	60	△ 0.7	14,101	△ 0.4	94.5	120
46期末(2017年 5 月12日)	11,735	60	4.4	14,756	4.6	95.6	120
47期末(2017年 6 月12日)	11,671	60	△ 0.0	14,820	0.4	94.2	111
48期末(2017年 7 月12日)	11,919	60	2.6	15,191	2.5	95.4	114
49期末(2017年 8 月14日)	11,626	60	△ 2.0	14,878	△ 2.1	92.4	110
50期末(2017年 9 月12日)	11,698	60	1.1	15,024	1.0	91.3	110
51期末(2017年10月12日)	11,639	60	0.0	15,023	△ 0.0	95.6	91
52期末(2017年11月13日)	11,714	60	1.2	15,191	1.1	91.0	87
53期末(2017年12月12日)	11,697	60	0.4	15,310	0.8	95.7	88
54期末(2018年 1 月12日)	11,431	60	△ 1.8	15,037	△ 1.8	94.4	87
55期末(2018年 2 月13日)	10,924	60	△ 3.9	14,457	△ 3.9	94.8	86
56期末(2018年 3 月12日)	10,494	60	△ 3.4	14,001	△ 3.2	94.7	83
57期末(2018年 4 月12日)	10,651	60	2.1	14,274	1.9	94.1	84
58期末(2018年 5 月14日)	10,313	60	△ 2.6	13,967	△ 2.2	92.4	80

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) JPMorgan GBI-EM インド (円換算) は、JPMorgan GBI-EM インド (インド・ルピーベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。JPMorgan GBI-EM インド (インド・ルピーベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

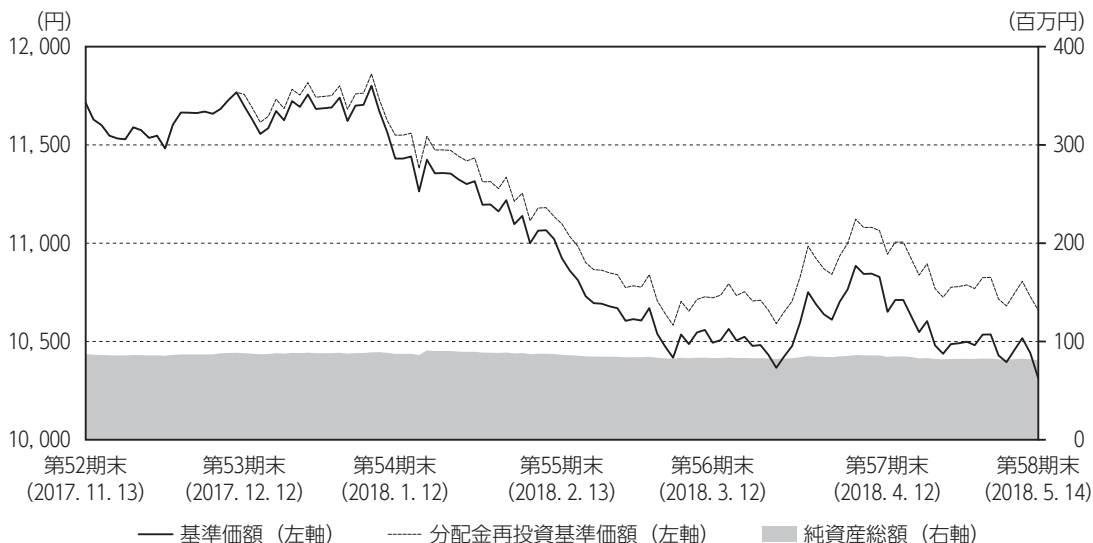
(注4) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

基準価額・騰落率

第53期首：11,714円

第58期末：10,313円（既払分配金360円）

騰落率：△9.0%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

主にインド・ルピー建ての債券に投資した結果、債券の利息収入がプラスに寄与した一方で、債券価格の下落（金利は上昇）とインド・ルピーが対円で下落したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

インド・ボンド・オープン（毎月決算型）

	年 月 日	基 準 価 額		J Pモルガン G B I－E M インド (円換算)		公 社 債 入 率 組 比
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
第53期	(期首) 2017年11月13日	円 11,714	% —	15,191	% —	% 91.0
	11月末	11,665	△ 0.4	15,190	△ 0.0	93.1
	(期末) 2017年12月12日	11,757	0.4	15,310	0.8	95.7
第54期	(期首) 2017年12月12日	11,697	—	15,310	—	95.7
	12月末	11,622	△ 0.6	15,180	△ 0.8	94.8
	(期末) 2018年 1 月12日	11,491	△ 1.8	15,037	△ 1.8	94.4
第55期	(期首) 2018年 1 月12日	11,431	—	15,037	—	94.4
	1 月末	11,162	△ 2.4	14,646	△ 2.6	92.7
	(期末) 2018年 2 月13日	10,984	△ 3.9	14,457	△ 3.9	94.8
第56期	(期首) 2018年 2 月13日	10,924	—	14,457	—	94.8
	2 月末	10,670	△ 2.3	14,126	△ 2.3	94.4
	(期末) 2018年 3 月12日	10,554	△ 3.4	14,001	△ 3.2	94.7
第57期	(期首) 2018年 3 月12日	10,494	—	14,001	—	94.7
	3 月末	10,690	1.9	14,294	2.1	93.9
	(期末) 2018年 4 月12日	10,711	2.1	14,274	1.9	94.1
第58期	(期首) 2018年 4 月12日	10,651	—	14,274	—	94.1
	4 月末	10,481	△ 1.6	14,097	△ 1.2	92.6
	(期末) 2018年 5 月14日	10,373	△ 2.6	13,967	△ 2.2	92.4

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2017. 11. 14 ～ 2018. 5. 14）

■インド債券市況

干ばつの影響を受けた物価上昇や、2019年に総選挙を控える中で発表された2018年度の予算案が財政支出を拡大する内容となっていたことを受けて、金利は上昇しました。

■為替相場

地政学リスクの高まりや米国の保護貿易主義的な姿勢を受けて市場のリスク回避度が高まり、インド・ルピーは対円で下落しました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ・インド・ルピー債マザーファンド」の受益証券等を通じて、インド・ルピー建ての債券等に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

■ダイワ・インド・ルピー債マザーファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、主として、インド債券等に投資することにより信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、インド・ルピー建ての債券とインド・ルピー以外の通貨建ての債券に投資します。インド・ルピー以外の通貨建ての債券に投資する場合、原則として、為替予約取引および直物為替先渡取引等を活用し、実質的にインド・ルピー建てとなるように為替取引を行ないます。実際の運用においては、政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどを勘案し運用いたします。

ポートフォリオについて

(2017. 11. 14 ~ 2018. 5. 14)

■当ファンド

「ダイワ・インド・ルピー債マザーファンド」の受益証券等を通じて、インド・ルピー建ての債券等に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。

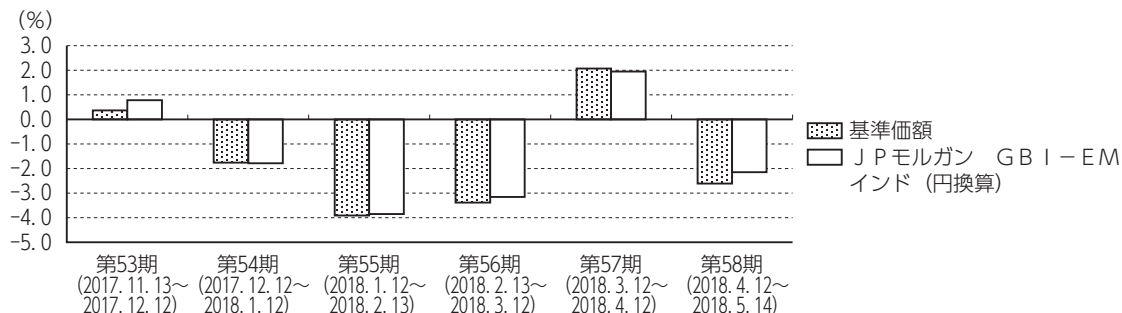
■ダイワ・インド・ルピー債マザーファンド

債券ポートフォリオは、国債を中心にインド・ルピー建ての債券等に投資しました。また、米ドル建社債に投資した部分については直物為替先渡取引等を活用し、実質的にインド・ルピー建てとなるように為替取引を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はインド債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

第53期から第58期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ60円といたしました。
 収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第53期	第54期	第55期	第56期	第57期	第58期
	2017年11月14日 ～2017年12月12日	2017年12月13日 ～2018年1月12日	2018年1月13日 ～2018年2月13日	2018年2月14日 ～2018年3月12日	2018年3月13日 ～2018年4月12日	2018年4月13日 ～2018年5月14日
当期分配金（税込み）（円）	60	60	60	60	60	60
対基準価額比率（％）	0.51	0.52	0.55	0.57	0.56	0.58
当期の収益（円）	43	50	49	42	56	47
当期の収益以外（円）	16	9	10	17	3	12
翌期繰越分配対象額（円）	2,751	2,742	2,733	2,715	2,712	2,699

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第53期	第54期	第55期	第56期	第57期	第58期
(a) 経費控除後の配当等収益	43.06円	50.54円	49.58円	42.04円	56.74円	47.69円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	2,768.15	2,751.66	2,743.70	2,733.31	2,715.38	2,712.14
(d) 分配準備積立金	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	2,811.21	2,802.21	2,793.29	2,775.35	2,772.12	2,759.84
(f) 分配金	60.00	60.00	60.00	60.00	60.00	60.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	2,751.21	2,742.21	2,733.29	2,715.35	2,712.12	2,699.84

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ・インド・ルピー債マザーファンド」の受益証券等を通じて、インド・ルピー建ての債券等に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

■ダイワ・インド・ルピー債マザーファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、主として、インド債券等に投資することにより信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、インド・ルピー建ての債券とインド・ルピー以外の通貨建ての債券に投資します。インド・ルピー以外の通貨建ての債券に投資する場合、原則として、為替予約取引および直物為替先渡取引等を活用し、実質的にインド・ルピー建てとなるように為替取引を行ないます。実際の運用においては、政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどを勘案し運用いたします。

1万口当りの費用の明細

項 目	第53期～第58期 (2017. 11. 14～2018. 5. 14)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	80円	0. 721%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は11, 040円です。
(投 信 会 社)	(36)	(0. 323)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販 売 会 社)	(42)	(0. 377)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(2)	(0. 021)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	8	0. 074	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(6)	(0. 055)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(2)	(0. 015)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	88	0. 795	

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注 2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注 3) 比率欄は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況
親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2017年11月14日から2018年 5月14日まで)

決 算 期	第 53 期 ～ 第 58 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・インド・ルピー債 マザーファンド	2,553	5,270	1,990	3,935

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当作成期間（第53期～第58期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	第52期末	第 58 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・インド・ルピー債 マザーファンド	41,678	42,241	80,537

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2017年12月12日)、(2018年 1月12日)、(2018年 2月13日)、(2018年 3月12日)、(2018年 4月12日)、(2018年 5月14日)現在

項 目	第53期末	第54期末	第55期末	第56期末	第57期末	第58期末
(A) 資産	88,615,405円	87,930,884円	87,078,427円	83,648,389円	84,968,505円	81,489,196円
コール・ローン等	955,695	1,036,271	985,826	946,756	976,401	951,983
ダイワ・インド・ルピー債 マザーファンド（評価額）	87,659,710	86,894,613	86,014,920	82,701,633	83,941,335	80,537,213
未収入金	—	—	77,681	—	50,769	—
(B) 負債	551,878	567,877	654,174	567,304	626,709	579,080
未払収益分配金	451,729	458,552	474,697	475,041	475,110	470,729
未払解約金	—	—	65,503	—	45,526	—
未払信託報酬	99,599	108,186	112,221	90,022	103,268	104,970
その他未払費用	550	1,139	1,753	2,241	2,805	3,381
(C) 純資産総額（A－B）	88,063,527	87,363,007	86,424,253	83,081,085	84,341,796	80,910,116
元本	75,288,307	76,425,426	79,116,265	79,173,602	79,185,060	78,454,882
次期繰越損益金	12,775,220	10,937,581	7,307,988	3,907,483	5,156,736	2,455,234
(D) 受益権総口数	75,288,307口	76,425,426口	79,116,265口	79,173,602口	79,185,060口	78,454,882口
1万口当り基準価額（C／D）	11,697円	11,431円	10,924円	10,494円	10,651円	10,313円

* 第52期末における元本額は74,387,778円、当作成期間（第53期～第58期）中における追加設定元本額は5,340,925円、同解約元本額は1,273,821円です。

* 第58期末の計算口数当りの純資産額は10,313円です。

■投資信託財産の構成

2018年 5月14日現在

項 目	第 58 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・インド・ルピー債 マザーファンド	80,537	98.8
コール・ローン等、その他	951	1.2
投資信託財産総額	81,489	100.0

(注 1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注 2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月14日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝109.31円、1インド・ルピー＝1.63円です。

(注 3) ダイワ・インド・ルピー債マザーファンドにおいて、第58期末における外貨建純資産（4,067,071千円）の投資信託財産総額（4,157,485千円）に対する比率は、97.8%です。

■特定資産の価格等の調査

当ファンドの主要投資対象であるダイワ・インド・ルピー債マザーファンドにおいて行なった取引のうち、投資信託および投資法人に関する法律により価格等の調査が必要とされた資産の取引については、あずさ監査法人へその調査を委託しました。対象期間中（2017年11月14日～2018年 5月14日）に該当した取引は、直物為替先渡取引が6件あり、該当取引については当該監査法人からの調査報告書を受領しました。

なお、直物為替先渡取引については、取引の相手方の名称、通貨の種類、売買の別、想定元本、満期日その他当該取引の内容に関することについて調査を委託しました。

■損益の状況

第53期 自 2017年11月14日 至 2017年12月12日		第55期 自 2018年 1月13日 至 2018年 2月13日		第57期 自 2018年 3月13日 至 2018年 4月12日		
第54期 自 2017年12月13日 至 2018年 1月12日		第56期 自 2018年 2月14日 至 2018年 3月12日		第58期 自 2018年 4月13日 至 2018年 5月14日		
項 目	第53期	第54期	第55期	第56期	第57期	第58期
(A) 配当等収益	△ 6円	△ 1円	△ 3円	△ 1円	△ 1円	△ 2円
支払利息	△ 6	△ 1	△ 3	△ 1	△ 1	△ 2
(B) 有価証券売買損益	424, 724	△ 1, 472, 912	△ 3, 375, 487	△ 2, 839, 709	1, 827, 582	△ 2, 077, 573
売買益	424, 724	774	4, 607	—	1, 829, 053	1, 656
売買損	—	△ 1, 473, 686	△ 3, 380, 094	△ 2, 839, 709	△ 1, 471	△ 2, 079, 229
(C) 信託報酬等	△ 100, 149	△ 108, 775	△ 112, 835	△ 90, 510	△ 103, 832	△ 105, 546
(D) 当期損益金 (A + B + C)	324, 569	△ 1, 581, 688	△ 3, 488, 325	△ 2, 930, 220	1, 723, 749	△ 2, 183, 121
(E) 前期繰越損益金	△ 6, 594, 025	△ 6, 593, 700	△ 8, 513, 555	△ 12, 394, 051	△ 15, 648, 862	△ 14, 232, 295
(F) 追加信託差損益金	19, 496, 405	19, 571, 521	19, 784, 565	19, 706, 795	19, 556, 959	19, 341, 379
(配当等相当額)	(20, 840, 945)	(21, 029, 723)	(21, 707, 193)	(21, 640, 631)	(21, 501, 773)	(21, 278, 128)
(売買損益相当額)	(△ 1, 344, 540)	(△ 1, 458, 202)	(△ 1, 922, 628)	(△ 1, 933, 836)	(△ 1, 944, 814)	(△ 1, 936, 749)
(G) 合計 (D + E + F)	13, 226, 949	11, 396, 133	7, 782, 685	4, 382, 524	5, 631, 846	2, 925, 963
(H) 収益分配金	△ 451, 729	△ 458, 552	△ 474, 697	△ 475, 041	△ 475, 110	△ 470, 729
次期繰越損益金 (G + H)	12, 775, 220	10, 937, 581	7, 307, 988	3, 907, 483	5, 156, 736	2, 455, 234
追加信託差損益金	19, 368, 928	19, 499, 280	19, 702, 168	19, 564, 642	19, 531, 197	19, 244, 870
(配当等相当額)	(20, 713, 468)	(20, 957, 482)	(21, 624, 796)	(21, 498, 478)	(21, 476, 011)	(21, 181, 619)
(売買損益相当額)	(△ 1, 344, 540)	(△ 1, 458, 202)	(△ 1, 922, 628)	(△ 1, 933, 836)	(△ 1, 944, 814)	(△ 1, 936, 749)
繰越損益金	△ 6, 593, 708	△ 8, 561, 699	△ 12, 394, 180	△ 15, 657, 159	△ 14, 374, 461	△ 16, 789, 636

(注 1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注 3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第53期	第54期	第55期	第56期	第57期	第58期
(a) 経費控除後の配当等収益	324, 252円	386, 311円	392, 300円	332, 888円	449, 348円	374, 220円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	20, 840, 945	21, 029, 723	21, 707, 193	21, 640, 631	21, 501, 773	21, 278, 128
(d) 分配準備積立金	0	0	0	0	0	0
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	21, 165, 197	21, 416, 034	22, 099, 493	21, 973, 519	21, 951, 121	21, 652, 348
(f) 分配金	451, 729	458, 552	474, 697	475, 041	475, 110	470, 729
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	20, 713, 468	20, 957, 482	21, 624, 796	21, 498, 478	21, 476, 011	21, 181, 619
(h) 受益権総口数	75, 288, 307□	76, 425, 426□	79, 116, 265□	79, 173, 602□	79, 185, 060□	78, 454, 882□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万口当り分配金	第53期	第54期	第55期	第56期	第57期	第58期
	60円	60円	60円	60円	60円	60円
（単 価）	(11, 697円)	(11, 431円)	(10, 924円)	(10, 494円)	(10, 651円)	(10, 313円)

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、上記（ ）内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

＜補足情報＞

当ファンド（インド・ボンド・オープン（毎月決算型））が投資対象としている「ダイワ・インド・ルピー債マザーファンド」の決算日（2017年11月13日）と当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第58期の決算日（2018年5月14日）現在におけるダイワ・インド・ルピー債マザーファンドの組入資産の内容等を12～14ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・インド・ルピー債マザーファンドの主要な売買銘柄
公 社 債

(2017年11月14日から2018年5月14日まで)

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
India Government Bond（インド） 8.33% 2026/7/9	93,649		
India Government Bond（インド） 6.68% 2031/9/17	76,636		
Rural Electrification Corp Ltd（インド） 3.875% 2027/7/7	44,629		

（注1）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
（注2）単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2018年5月14日現在におけるダイワ・インド・ルピー債マザーファンド（2,175,760千口）の内容です。

(1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

区 分	2018年5月14日現在							
	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちBB格 以下組入 比	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
		千アメリカ・ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	3,820	3,790	414,314	10.0	—	5.2	3.7	1.1
インド	千インド・ルピー 2,110,000	千インド・ルピー 2,107,701	3,435,552	82.8	—	72.9	7.9	2.0
合 計	—	—	3,849,866	92.8	—	78.2	11.5	3.1

（注1）邦貨換算金額は、2018年5月14日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注2）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
（注3）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
（注4）評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

ダイワ・インド・ルピー債マザーファンド

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

2018年5月14日現在							
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
					外 貨 建 金 額	邦貨換算金額	
アメリカ	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	1.0000	千アメリカ・ドル 100	千アメリカ・ドル 99	千円 10,881	2018/10/05
	Oil India Ltd	社 債 券	5.3750	200	208	22,811	2024/04/17
	Bharti Airtel Ltd	社 債 券	4.3750	800	757	82,818	2025/06/10
	Bharat Petroleum Corp Ltd	社 債 券	4.6250	650	660	72,202	2022/10/25
	Adani Transmission Ltd	社 債 券	4.0000	250	230	25,166	2026/08/03
	Reliance Holdings USA Inc	社 債 券	5.4000	700	731	79,933	2022/02/14
	State Bank of India London	社 債 券	4.8750	400	410	44,817	2024/04/17
	INDIAN RAILWAY FINANCE CORP LTD	社 債 券	3.9170	320	321	35,160	2019/02/26
	Rural Electrification Corp Ltd	社 債 券	3.8750	400	370	40,521	2027/07/07
	銘柄数	9銘柄					
通貨小計	金 額			3,820	3,790	414,314	
インド	India Government Bond	国債証券	9.1500	千インド・ルピー 50,000	千インド・ルピー 53,016	千円 86,416	2024/11/14
	India Government Bond	国債証券	8.3300	150,000	153,262	249,817	2026/07/09
	India Government Bond	国債証券	8.9700	150,000	161,884	263,871	2030/12/05
	India Government Bond	国債証券	7.1600	50,000	48,637	79,279	2023/05/20
	India Government Bond	国債証券	8.3200	50,000	51,614	84,130	2032/08/02
	India Government Bond	国債証券	8.2800	100,000	102,475	167,034	2027/09/21
	India Government Bond	国債証券	8.3000	100,000	103,625	168,908	2042/12/31
	India Government Bond	国債証券	9.2300	100,000	113,750	185,412	2043/12/23
	India Government Bond	国債証券	9.2000	50,000	54,925	89,527	2030/09/30
	India Government Bond	国債証券	8.1700	100,000	103,200	168,216	2044/12/01
	India Government Bond	国債証券	6.6200	150,000	127,525	207,866	2051/11/28
	India Government Bond	国債証券	6.7900	100,000	93,630	152,616	2027/05/15
	India Government Bond	国債証券	7.6100	50,000	48,660	79,315	2030/05/09
	India Government Bond	国債証券	6.8400	50,000	48,210	78,582	2022/12/19
	India Government Bond	国債証券	6.9700	100,000	94,490	154,018	2026/09/06
	India Government Bond	国債証券	6.6800	50,000	44,773	72,979	2031/09/17
	Food Corp of India	特殊債券	9.9500	50,000	52,624	85,777	2022/03/07
	EXPORT IMPORT BANK OF INDIA	特殊債券	8.1500	50,000	49,202	80,200	2030/01/21
	Power Grid Corp of India Ltd	社 債 券	7.8900	50,000	49,351	80,442	2027/03/09
	Power Finance Corp Ltd	社 債 券	9.7000	50,000	51,396	83,776	2020/01/31
	HDFC Bank Ltd	社 債 券	7.9500	100,000	95,607	155,839	2026/09/21
	ICICI Bank Ltd	社 債 券	7.6000	110,000	106,838	174,146	2023/10/07
	Axis Bank Ltd	社 債 券	7.6000	50,000	48,428	78,938	2023/10/20
	Axis Bank Ltd	社 債 券	8.8500	50,000	50,097	81,658	2024/12/05
	Housing Development Finance Corp Ltd	社 債 券	8.2000	50,000	49,601	80,850	2021/07/29
	LIC Housing Finance Ltd	社 債 券	7.5850	50,000	49,582	80,818	2020/06/11
	INDIAN RENEW ENERGY DEV	社 債 券	8.0500	50,000	49,446	80,596	2027/03/29
	NTPC Ltd	社 債 券	9.1700	50,000	51,848	84,512	2024/09/22
	銘柄数	28銘柄					
通貨小計	金 額			2,110,000	2,107,701	3,435,552	
合 計	銘柄数	37銘柄					
	金 額					3,849,866	

(注1) 邦貨換算金額は、2018年5月14日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(3) 直物為替先渡取引残高

2018年 5月14日現在

種 別	取 引 契 約 残 高	
	想 定 元 本 額	
	買 建	売 建
直物為替先渡取引	百万円	百万円
	441	—

(注 1) インド・ルピー (対象通貨) の買建および売建の金額です。
(注 2) 単位未満は切捨て。

■直物為替先渡取引 (ご参考)

(2017年11月14日から2018年 5月14日まで)

種 別	取 引 契 約 金 額	
	買 建	売 建
直物為替先渡取引	百万円	百万円
	2,699	—

(注 1) インド・ルピー (対象通貨) の買建および売建の金額です。
(注 2) 単位未満は切捨て。

ダイワ・インド・ルピー債マザーファンド

運用報告書 第6期（決算日 2017年11月13日）

（計算期間 2016年11月15日～2017年11月13日）

ダイワ・インド・ルピー債マザーファンドの第6期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	イ. インド・ルピー建ての債券 ロ. インド・ルピー以外の通貨建ての債券のうち、次のもの i. インドの政府、政府関係機関および企業が発行する債券 ii. 国際機関等が発行する債券 ※以下、イ. およびロ. の債券を総称して「インド債券等」といいます。
運用方法	①主として、インド債券等に投資することにより信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 ②運用にあたっては、以下の方針を基本とします。 イ. 投資対象は、次の債券とします。 i. インド・ルピー建ての債券 ii. インド・ルピー以外の通貨建ての債券のうち、次のもの a. インドの政府、政府関係機関および企業（※）が発行する債券 b. 国際機関等が発行する債券 ※インドの企業とは、インド国内に本社を置いている企業等、委託会社がインドの企業であると判断した企業とします。 （注）国際機関等が発行する債券への投資割合は、投資枠の獲得状況等によって高くなる場合があります。 ロ. インド・ルピー以外の通貨建ての債券に投資する場合、原則として、為替予約取引および直物為替先渡取引等を活用し、実質的にインド・ルピー建てとなるように為替取引を行ないます。 ハ. 金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、ポートフォリオを構築します。 ③外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・ポートフォリオ・アドバイザリー（インド）プライベート・リミテッドおよびSBI Funds Management Private Limitedの助言を受けます。 ④為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。
株式組入制限	純資産総額の10%以下

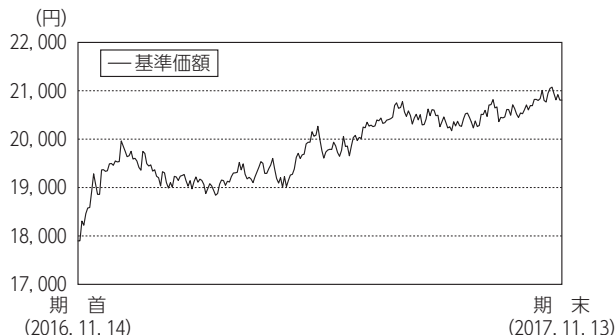
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基 準 価 額		J Pモルガン GBIーEM インド (円換算)		公 社 債 組入比率
	円	騰落率 %	(参考指数)	騰落率 %	
(期首) 2016年11月14日	17,898	—	17,658	—	95.0
11月末	18,860	5.4	18,648	5.6	94.9
12月末	19,359	8.2	19,151	8.5	94.4
2017年1月末	19,147	7.0	18,915	7.1	95.1
2月末	18,877	5.5	18,589	5.3	94.3
3月末	19,535	9.1	19,296	9.3	95.8
4月末	19,600	9.5	19,369	9.7	93.3
5月末	19,646	9.8	19,417	10.0	95.1
6月末	20,327	13.6	20,167	14.2	95.1
7月末	20,296	13.4	20,073	13.7	96.3
8月末	20,524	14.7	20,272	14.8	95.1
9月末	20,459	14.3	20,132	14.0	94.2
10月末	20,768	16.0	20,442	15.8	94.9
(期末) 2017年11月13日	20,807	16.3	20,429	15.7	91.4

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) J Pモルガン GBIーEM インド (円換算) は、J Pモルガン GBIーEM インド (インド・ルピーベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。J Pモルガン GBIーEM インド (インド・ルピーベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用していません。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：17,898円 期末：20,807円 騰落率：16.3%

【基準価額の主な変動要因】

主にインド・ルピー建ての債券に投資した結果、債券価格の下落がマイナス要因となりましたが、債券の利息収入に加えてインド・ルピーが対円で上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○インド債券市況

期の初めは、インド政府が高額紙幣の廃止を発表したことや、廃止した高額紙幣の両替に制限を設けたことで、市中に流通する資金が減り、銀行に滞留した運用資金が国債に向かったことにより、インド国内の金利は低下しました。その後、インド準備銀行 (中央銀行) が、2017年2月に政策スタンスを「緩和的」から「中立的」に変更したこと、4月には将来的なインフレ圧力の上昇に警戒感を示したことなどを背景に、金利は上昇しました。5月以降は、インフレ率が低下する中で政策金利が引き下げられ金利は低下しましたが、GDP (国内総生産) 成長率が市場予想を下回る中で、政府関係者から景気刺激のために財政目標を緩和することが示唆されたことや、不良債権問題の解決のために政府から国営金融機関への資本注入計画が発表されたことにより、金利は長期を中心に上昇しました。

○為替相場

期の初めは、高額紙幣の廃止をめぐる懸念がインド・ルピーを圧迫しましたが、中央銀行の介入などでルピーが下支えされたほか、中央銀行が政策金利を予想に反し据え置いたことでルピーは反発しました。その後は、政府の予算案が、財政健全化の方向性を維持しつつ道路や鉄道などのインフラ (社会基盤) 投資を重視する内容となったことが、ルピーの上昇要因となりました。また、フランス大統領選挙を終えてフランスのEU (欧州連合) 離脱懸念が後退し、リスクセンチメントが改善したことを受けて、ルピーは対円で上昇しました。期の後半は、それまでの上昇の反動から一時的に下落しましたが、不良債権問題への対策が好感されて上昇に転じました。しかし、期末にかけてGST (物品・サービス税) の税率変更が政府歳入に及ぼす影響への懸念からやや下落しました。

◆前期における「今後の運用方針」

当ファンドの商品性格に鑑み、主として、インド債券等に投資することにより信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。債券ポートフォリオにつきましては、インド・ルピー建ての債券とインド・ルピー以外の通貨建ての債券に投資します。インド・ルピー以外の通貨建ての債券に投資する場合、原則として、為替予約取引および直物為替先渡取引等を活用し、実質的にインド・ルピー建てとなるように為替取引を行ないます。実際の運用においては、政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどを勘案し運用いたします。

◆ポートフォリオについて

債券ポートフォリオは、国債を中心にインド・ルピー建債券等に投資しました。また、米ドル建社債に投資した部分については直物為替先渡取引等を活用し、実質的にインド・ルピー建てとなるように為替取引を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当期中の基

ダイワ・インド・ルピー債マザーファンド

「準価額と市況の推移」をご参照ください。参考指数はインド債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

当ファンドの商品性格に鑑み、主として、インド債券等に投資することにより信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、インド・ルピー建ての債券とインド・ルピー以外の通貨建ての債券に投資します。インド・ルピー以外の通貨建ての債券に投資する場合、原則として、為替予約取引および直物為替先渡取引等を活用し、実質的にインド・ルピー建てとなるように為替取引を行ないます。実際の運用においては、政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどを勘案し運用いたします。

■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	一円
有価証券取引税	—
その他費用	27
（保管費用）	(19)
（その他）	(8)
合 計	27

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注 2) 各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■主要な売買銘柄
公 社 債

当 期		期	
買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
India Government Bond (インド) 6.62% 2051/11/28	243, 281	Oil India International Pte Ltd (シンガポール) 4% 2027/4/21	114, 916
ICICI Bank Ltd (インド) 7.6% 2023/10/7	188, 931	Hindustan Petroleum Corp Ltd (インド) 4% 2027/7/12	114, 838
HDFC Bank Ltd (インド) 7.95% 2026/9/21	178, 404	Rural Electrification Corp Ltd (インド) 3.875% 2027/7/7	113, 970
India Government Bond (インド) 6.79% 2027/5/15	176, 386	India Government Bond (インド) 7.72% 2055/10/26	87, 797
India Government Bond (インド) 6.97% 2026/9/6	173, 397	Adani Transmission Ltd (インド) 4% 2026/8/3	86, 169
Bharti Airtel Ltd (インド) 4.375% 2025/6/10	122, 628	Bank of India/London (インド) 3.625% 2018/9/21	70, 106
Hindustan Petroleum Corp Ltd (インド) 4% 2027/7/12	111, 888	Axis Bank Ltd/Dubai (インド) 2.875% 2021/6/1	61, 914
Oil India International Pte Ltd (シンガポール) 4% 2027/4/21	111, 508	Bharti Airtel Ltd (インド) 4.375% 2025/6/10	61, 863
Adani Transmission Ltd (インド) 4% 2026/8/3	111, 102	HDFC Bank Ltd/Bahrain (インド) 3% 2018/3/6	41, 688
Rural Electrification Corp Ltd (インド) 3.875% 2027/7/7	110, 449	ICICI Bank Ltd/Dubai (インド) 4.7% 2018/2/21	22, 998

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注 2) 単位未満は切捨て。

■売買および取引の状況

(1) 公 社 債

(2016年11月15日から2017年11月13日まで)

		買 付 額	売 付 額
外	アメリカ	千アメリカ・ドル —	千アメリカ・ドル 147 (—)
		6, 601	6, 427 (—)
国	インド	千インド・ルピー 554, 242	千インド・ルピー 50, 750 (—)
		518, 898	— (—)

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注 2) () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注 3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。

(注 4) 単位未満は切捨て。

(2) 直物為替先渡取引

(2016年11月15日から2017年11月13日まで)

種 類	取 引 契 約 金 額	
	買 建	売 建
	百万円	百万円
直物為替先渡取引	5, 550	1, 316

(注 1) インド・ルピー（対象通貨）の買建および売建の金額です。

(注 2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

作 成 期	当 期 末							
区 分	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちBB格 以下組入 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦貨換算金額			5 年以上	2 年以上	2 年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 3,420	千アメリカ・ドル 3,604	千円 409,785	% 9.1	% —	% 4.3	% 3.7	% 1.1
インド	千インド・ルピー 2,010,000	千インド・ルピー 2,113,663	千円 3,720,047	% 82.3	% —	% 74.3	% 8.1	% —
合 計	—	—	4,129,833	91.4	—	78.6	11.7	1.1

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注 2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注 3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注 4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分		銘 柄	種 類	当 期 年 利 率	額 面 金 額	末 価 額		償 還 年 月 日
						外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
アメリカ		INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	1.0000%	千アメリカ・ドル 100	千アメリカ・ドル 99	千円 11,312	2018/10/05
		Oil India Ltd	社 債 券	5.3750	200	222	25,319	2024/04/17
		Bharti Airtel Ltd	社 債 券	4.3750	800	811	92,298	2025/06/10
		Bharat Petroleum Corp Ltd	社 債 券	4.6250	650	692	78,731	2022/10/25
		Adani Transmission Ltd	社 債 券	4.0000	250	250	28,437	2026/08/03
		Reliance Holdings USA Inc	社 債 券	5.4000	700	768	87,369	2022/02/14
		State Bank of India London	社 債 券	4.8750	400	433	49,261	2024/04/17
		INDIAN RAILWAY FINANCE CORP LTD	社 債 券	3.9170	320	325	37,053	2019/02/26
通貨小計	銘柄数	8銘柄						
	金 額				3,420	3,604	409,785	
インド		India Government Bond	国債証券	9.1500%	千インド・ルピー 50,000	千インド・ルピー 55,762	千円 98,141	2024/11/14
		India Government Bond	国債証券	8.3300	100,000	108,081	190,222	2026/07/09
		India Government Bond	国債証券	8.9700	150,000	170,907	300,796	2030/12/05
		India Government Bond	国債証券	7.1600	50,000	50,739	89,300	2023/05/20
		India Government Bond	国債証券	8.3200	50,000	54,262	95,501	2032/08/02
		India Government Bond	国債証券	8.2800	100,000	107,955	190,000	2027/09/21
		India Government Bond	国債証券	8.3000	100,000	108,775	191,444	2042/12/31
		India Government Bond	国債証券	9.2300	100,000	121,047	213,042	2043/12/23
		India Government Bond	国債証券	9.2000	50,000	57,731	101,607	2030/09/30
		India Government Bond	国債証券	8.1700	100,000	107,993	190,067	2044/12/01
		India Government Bond	国債証券	6.6200	150,000	137,185	241,446	2051/11/28
		India Government Bond	国債証券	6.7900	100,000	98,910	174,081	2027/05/15
		India Government Bond	国債証券	7.6100	50,000	51,610	90,833	2030/05/09
		India Government Bond	国債証券	6.8400	50,000	50,241	88,424	2022/12/19
		India Government Bond	国債証券	6.9700	100,000	100,208	176,366	2026/09/06
		Food Corp of India	特殊債券	9.9500	50,000	54,946	96,705	2022/03/07
		EXPORT IMPORT BANK OF INDIA	特殊債券	8.1500	50,000	52,094	91,686	2030/01/21
		Power Grid Corp of India Ltd	社 債 券	7.8900	50,000	51,384	90,436	2027/03/09
		Power Finance Corp Ltd	社 債 券	9.7000	50,000	52,398	92,220	2020/01/31
		HDFC Bank Ltd	社 債 券	7.9500	100,000	101,904	179,351	2026/09/21
		ICICI Bank Ltd	社 債 券	7.6000	110,000	110,165	193,890	2023/10/07

ダイワ・インド・ルピー債マザーファンド

当 期				末			
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
					外 貨 建 金 額	邦貨換算金額	
	Axis Bank Ltd	社 債 券	7.6000	千インド・ルピー 50,000	千インド・ルピー 49,959	千円 87,928	2023/10/20
	Axis Bank Ltd	社 債 券	8.8500	50,000	53,224	93,674	2024/12/05
	Housing Development Finance Corp Ltd	社 債 券	8.2000	50,000	51,003	89,766	2021/07/29
	LIC Housing Finance Ltd	社 債 券	7.5850	50,000	48,715	85,739	2020/06/11
	INDIAN RENEW ENERGY DEV	社 債 券	8.0500	50,000	52,070	91,643	2027/03/29
	NTPC Ltd	社 債 券	9.1700	50,000	54,391	95,729	2024/09/22
通貨小計	銘柄数 金 額	27銘柄		2,010,000	2,113,663	3,720,047	
合 計	銘柄数 金 額	35銘柄				4,129,833	

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注 2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(3) 直物為替先渡取引残高

2017年11月13日現在

種 類	取 引 契 約 残 高	
	想 定 元 本 額	
	買 建	売 建
直物為替先渡取引	百万円	百万円
	420	—

(注 1) インド・ルピー（対象通貨）の買建および売建の金額です。
(注 2) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2017年11月13日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円	%
	4,129,833	91.4
コール・ローン等、その他	389,837	8.6
投資信託財産総額	4,519,671	100.0

(注 1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注 2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、11月13日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝113.68円、1インド・ルピー＝1.76円です。
(注 3) 当期末における外貨建純資産（4,309,445千円）の投資信託財産総額（4,519,671千円）に対する比率は、95.3％です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2017年11月13日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	4,519,671,533円
コール・ローン等	273,962,507
公社債（評価額）	4,129,833,728
未収利息	87,597,965
前払金	371,635
前払費用	27,905,698
(B) 負債	1,389,632
未払金	718,452
未払解約金	536,180
その他未払費用	135,000
(C) 純資産総額（A－B）	4,518,281,901
元本	2,171,533,554
次期繰越損益金	2,346,748,347
(D) 受益権総口数	2,171,533,554口
1万口当り基準価額（C／D）	20,807円

* 期首における元本額は1,282,098,195円、当期中における追加設定元本額は1,248,879,204円、同解約元本額は359,443,845円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、インド・ボンド・オープン（毎月決算型）41,678,571円、ダイワ・インド・ルピー債オープン（毎月分配型）2,129,854,983円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は20,807円です。

■損益の状況

当期 自 2016年11月15日 至 2017年11月13日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	204, 502, 031円
受取利息	204, 539, 193
支払利息	△ 37, 162
(B) 有価証券売買損益	192, 941, 529
売買益	264, 549, 697
売買損	△ 71, 608, 168
(C) 先物取引等損益	25, 411, 092
取引益	46, 362, 375
取引損	△ 20, 951, 283
(D) その他費用	△ 4, 337, 346
(E) 当期損益金 (A + B + C + D)	418, 517, 306
(F) 前期繰越損益金	1, 012, 565, 585
(G) 解約差損益金	△ 358, 626, 984
(H) 追加信託差損益金	1, 274, 292, 440
(I) 合計 (E + F + G + H)	2, 346, 748, 347
次期繰越損益金 (I)	2, 346, 748, 347

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。